

宮崎県環境情報センター運營業務等の委託に係る企画提案書

令和7年 月 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

法人名

代表者
職・氏名

宮崎県環境情報センター運營業務等の委託に係る企画について、別紙のとおり提案します。

《 法人概要 》

所在地	〒
設立年月日	年 月 日
役員並びに事務局体制	※役職名及びその人数をご記入ください。氏名の記入は不要です。
会員数	※会員の区分があれば、その区分毎の会員数をご記入ください。
環境分野における主な活動実績 ※過去3年間の活動実績を含む。	※活動内容の分かるチラシやパンフレット等があれば、添付してください。

ふりがな
連絡担当者：氏名 _____
TEL _____
E-MAIL _____

《 企画提案 》 ※できるだけ具体的に記入してください。

I 宮崎県環境情報センターの運営に関すること

1. 宮崎県環境情報センター（以下「センター」という。）は、環境に関する情報の収集・提供及び環境教育の支援の拠点として設置しています。
センターの役割を十分に果たすため、どのように各事業に取り組めますか。

2. 県民の環境教育を支援するためには、各市町村や市町村図書館、関係団体等との連携が不可欠ですが、拠点施設としてどのように連携を図りますか。

3. 環境保全アドバイザーは、公民館などの地域団体や学校、企業等の自主的な環境教育活動を支援するために派遣しています。
より多くの方に活用してもらうために、どのように取り組みますか。

4. 次世代を担う子どもたちの環境学習を支援する取組として、こどもエコクラブの支援を行っています。継続的・効果的な環境教育を行ってもらうために、どのような支援を行いますか。

5. センターの業務は、子どもから大人まで、また地域団体や企業等幅広い皆さんを対象にしています。
業務を担当するスタッフの配置、勤務体制はどのようにしますか。

6. センター業務において、体験型環境教育の推進を図るために、どのように取り組ま
すか。（リサイクル、森林環境教育、自然体験、再生可能エネルギー等の観点で御記入く
ださい。）

7. センターが実施する環境講座や環境保全アドバイザーの派遣等に伴う野外活動において
参加者の安全を確保するために、センターとしてどのように取り組めますか。

8. センターが開催するみやざき環境大学について、行程や計画、開催方法、講師、講座案等を記入してください。

9. 宮崎県次世代エネルギーパークを広く県民にPRするにあたって、どのように取り組めますか。(PRの手段や対象を具体的に挙げて御記入ください。)

10. 宮崎県次世代エネルギーパークの見学会を実施するにあたって、県民に興味を持たせる企画(日程や県内の自然・食・文化と融合したコース設定等)や参加者の安全確保のために、どのように取り組めますか。

11. その他追加で事業の提案がある場合は、記入ください。